

# 参拝後に心と体を整える古民家食堂

# 目的

現在起こっている社会問題の一つである空き家は、放置すれば治安の悪化、建物の倒壊、景観の悪化などがある。このような問題を建築物を利用してどのように解決できるかを知る。



## 動機

自分が住んでいる地域を歩いてみたとき、2、3件ほど空き家があった。取り壊さないといけない家もあったが、使えそうな家もあった。そのような家をどのような方法で活用できるかを考えたかったから。

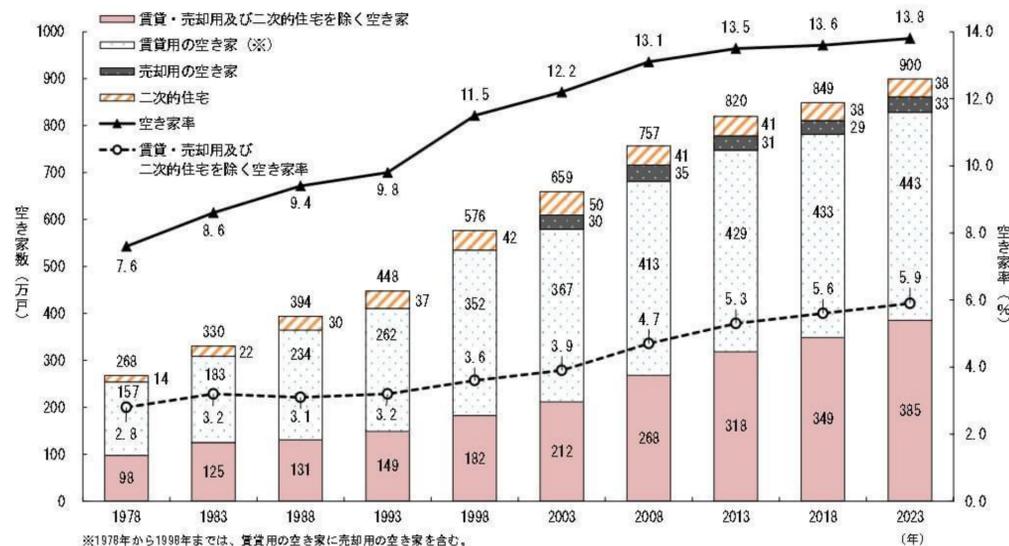
## 仮説

御岩神社周辺の空き家を見た目を変えず食堂としてリノベーションすることで、参拝後の新しい休憩所としての利用できるため、観光客の滞在時間が延び地域の活性化につながると考えた。

## 周辺の雰囲気

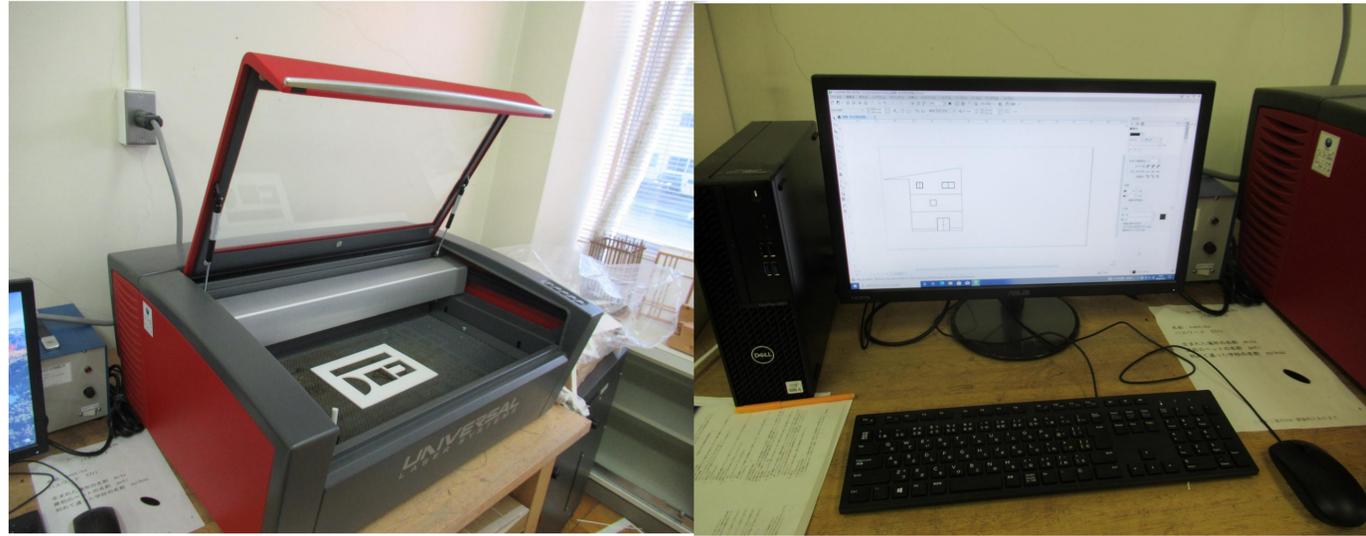


図2 空き家数及び空き家率の推移—全国（1978年～2023年）



# 研究方法

- copilotやGeminiを利用した画像の生成
- JW-CADを利用して平面図、立面図を作成
- レーザー加工を利用した建築模型の作成



### 1階平面図

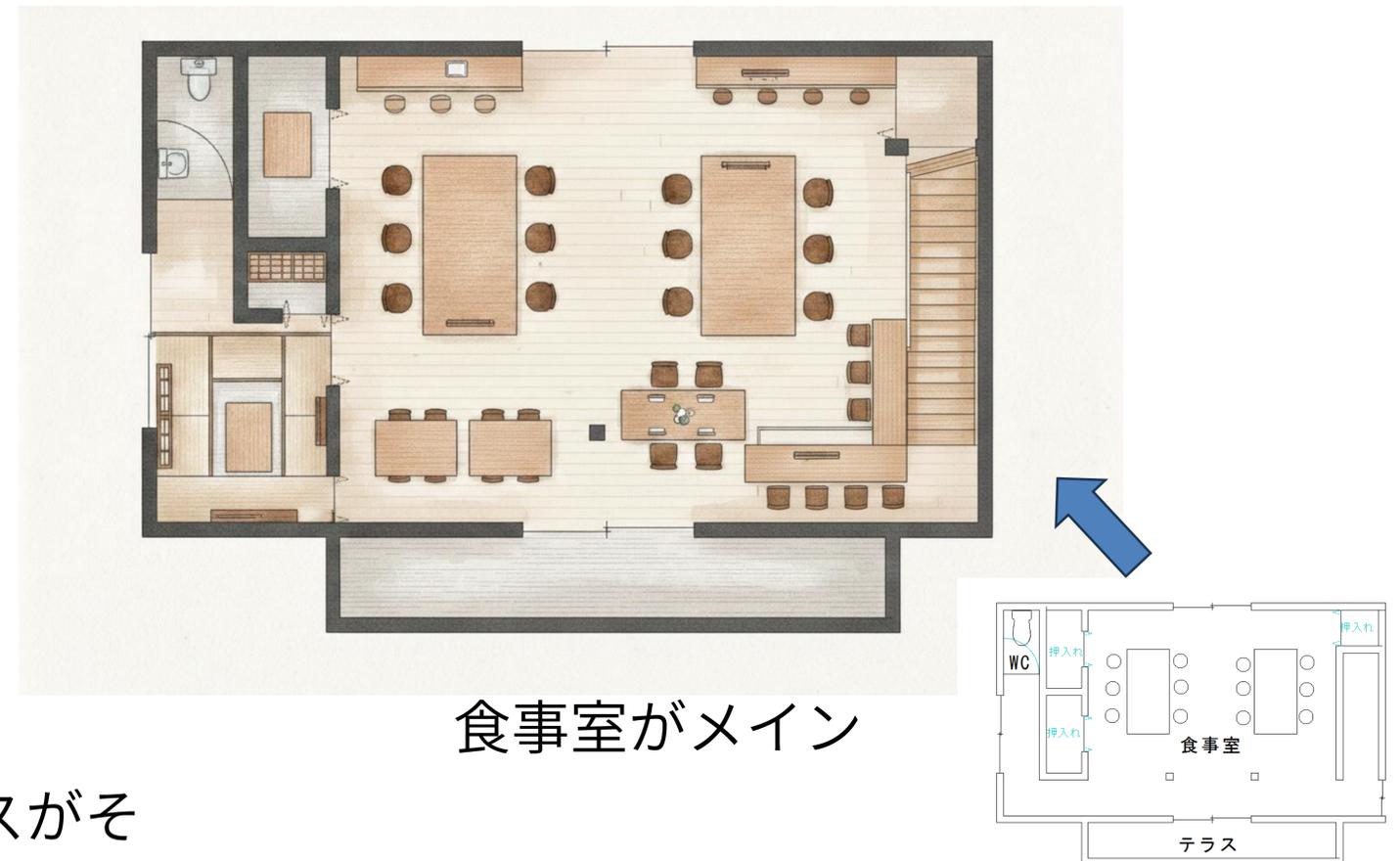


一階は食事室とキッチンを置いている

### 建物のイメージ



### 2階平面図



食事室がメイン

古民家をそのまま残しているため、縁側とテラスがそのまま残っている

型です。この画像を水彩パースのように描いてください。木造建築で、屋根は瓦葺き、外



この写真は建築模型です。この画像を水彩パースのように描いてください。木造建築で、屋根は瓦葺き、外壁は横張りです。



Gemini へのプロンプトを入力

ツール

高速モード

画像生成工程



南立面図

生成画像



CADデータ

## まとめ

空き家をそのままリノベーションして利用することで、建物の崩壊を防ぐ、景観の悪化を防ぐだけでなく、周りの雰囲気に合わせてそのまま利用できる。

空き家を現実的にどのように活用できるか考える力が身についた。

この力を生かして地域の課題を自分事のようにとらえることで、社会に参画していけると考えた。